

古城小だより

旭市立古城小学校
平成31年5月7日
NO. 3



豊かな心を持ち、自ら学び、たくましく生きる子の育成

10連休という長いゴールデンウィークが終わり、新しい「令和」の時代が始まりました。家庭では、このお休みをどのように過ごしたでしょうか。規則正しい生活はできたでしょうか。計画的な学習はできたでしょうか。休みならではの体験ができたでしょうか。今日からは、平常の学校生活に戻ります。久しぶりの学校に、やや戸惑いを見せるお子さんもいましたが、徐々に生活のリズムを戻し、学校生活がスムーズに遅れるようにしてほしいです。市内では、また、インフルエンザが出ています。A型、B型が混在しているようです。体調管理についても気を付けてください。

本日より、3年生学級担任、藤井真希子が産前休暇に入り、新たに「伊東 香奈先生」が着任しました。いろいろとご心配をおかけしましたが、学校は、また新たなスタートです。

4月の古城小学校も充実していました。 ◆◆◆◆◆◆◆◆

始業式・入学式より

始業式、6年生の代表が今年頑張ることを5年生までの自分を振り返り、最高学年としての自分の目指す姿をしっかりと発表してくれました。

入学式では、20名のかわいい新入生が入学しました。入学式以降は、6年生を中心に上級生が率先して1年生のお世話をしてくれています。朝の登校はもちろん、朝のランドセルの片付けや提出物のお世話、とても親切で、優しい振る舞いを見ていると、古城小ならではの温かさを感じます。上級生は、お世話することで、自己の成長を振り返ることができます。

始業式・入学式と全校児童欠席ゼロでの素晴らしいスタートとなりました。



1・4年交通安全教室の実施 (朝の登校も、安全に気を付けて頑張っています)



旭市役所の方々、古城地区安全協会の方々にお世話になり、1年生、4年生の交通安全教室が開かれました。ここでの指導を生かし、交通事故に十分気をつけていきたいと思っております。特に、自転車については、保護者の方が、お子さんの運転技能を確認してください。まだ、道路を走行するには心配なお子さんの方がいます。

1年生を迎える会【保護者参観】(今年は、授業参観の時間に実施しました。)



6年生が主体となって、1年生を迎える会を開催しました。6年生と手を繋いでの入場、3年生が、元気にはじめの言葉を発表し、この会がスタートしました。1年生の自己紹介、5年生が中心となって進めた楽しいゲーム、「サインください」ゲームや貨物列車等のゲーム等を行いました。たくさんのふれあいが生まれました。また、2年生からは、アサガオの種がプレゼントされました。どんな色のお花を咲かせるのか楽しみです。全校の皆が1年生を歓迎し、1年生と仲良くなることができました。古城小では学年の枠を越えて、「縦割り活動」を多く取り入れていきます。

5・6年 田植え体験 (田んぼの先生 菅井さん・月岡さん ありがとうございます。)



地元菅井さん、月岡さんのご指導により、今年も5・6年生が田植え体験をしました。

昨年地域の方からこんな話を聞きました。「家に田んぼはあっても、もう自分の家では米は作らないという家が古城地区に多くなってきている。学校でやらなければ、田植えも稲刈りも経験させられないのが現状だ。」

小学生時代に**本物の体験**することが大切であると、改めて感じた一言でした。泥の感触、田んぼの水の温かさ、苗の細さなど、体験を通じて味わい、学ぶことができる貴重な体験をしました。古城小では、これからも地域の力を子供たちの教育にいかしていきたいと考えています。

田んぼや苗の準備等、本当にありがとうございました。

裏面へ

PTA総会・学級懇談会開催・運動会打ち合わせ ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

19日(金)は、多くの保護者の皆様に来校していただき、PTA総会及び学級懇談会を開催することができました。ありがとうございました。増田新会長のもと、学校と保護者、地域とが強く連携し、子どもたちの健やかな成長を育んでいきたいと思えます。PTA役員の皆様はじめ、保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

26日(金)は、古城地区区長さん、社会福祉協議会代表、消防団代表、古城小PTA本部役員、支部長さんにお集まりいただき、6月1日(土)の古城小学校運動会・古城地区体育会の打合せを行いました。

古城小学校、保護者、そして、地域が一体となり、古城地区を盛り上げる一大イベントにしたいと考えます。ご協力をどうぞ、よろしくお願いいたします。

昨年度運動会より



古城小便りを読んでもくださり、ありがとうございます。今年も、保護者の声をいただくコーナーを作りました。小便りを読んでの感想や学校行事へのご意見等、保護者方の声をお聞かせください。お子様を通して校長室入口にある「黄色い箱」へ入れください。大変恐縮ですが、皆様の声をこの小便りに記載させていただくこともありますので、ご了承ください。

キリトリ
